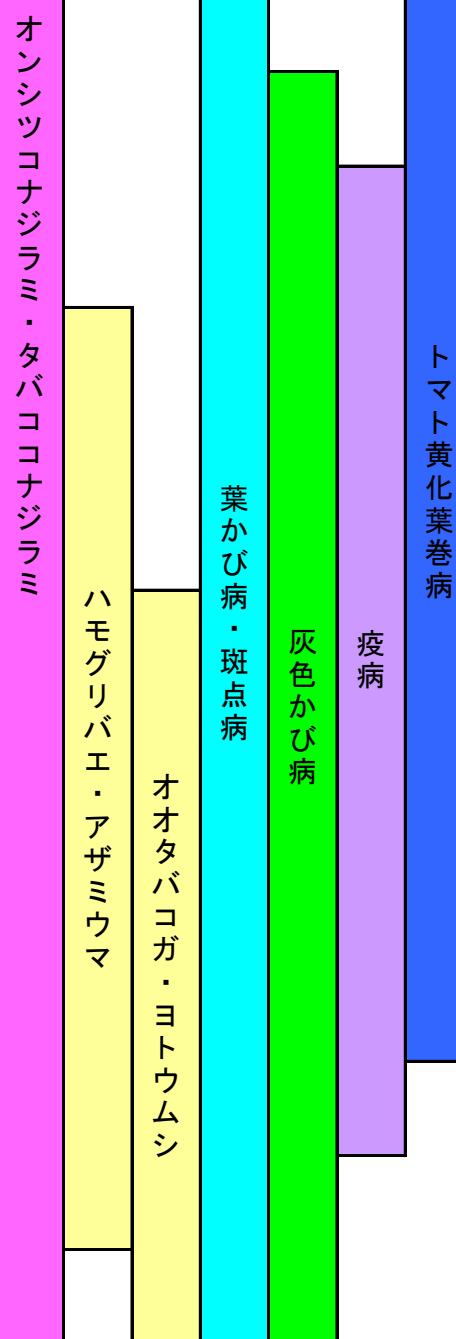


月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
5月	上旬	播種・育苗 土壌消毒(消毒剤は1剤を選択) 土壌還元消毒 ベツ作成	D-D・テロン		15~20g/10a	作付け10~15日前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病 ネキリムシ・センチュウ類
			ソイリン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		
			クロールピクリン・クロピクフロ バスアミド微粒剤		1穴当り 20~30g 2~3ml /10a		
	中旬	定植	フスマ		1000kg/10a	定植前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病 ネコブセンチュウ
			ネマキック粒剤	10	15~20kg/10a		
			アルバリン粒剤	10	2g/株(植穴処理)		
下旬		アフーム乳剤	2	2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・トマトサビダニ アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類	
		ベストガード水溶剤	10	1000			
6月	上旬	マルハナバチ導入	アミスターオプティフロアブル	1	1000	7日前	葉かび病・疫病・灰色かび病
	中旬		ランマンフロアブル	0	1000~2000	前日	疫病
	下旬	収穫開始	トランスフォームフロアブル サフオイル乳剤	5 0	2000 300	前日 前日	アブラムシ類・コナジラミ類 コナジラミ類、ハダニ類
7月	上旬	ホリバー	アフェットフロアブル	0	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病
	中旬	ラノーテープ	ディアナSC	1	2500	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	下旬		ベトファイター顆粒水和剤 ロブラール水和剤 コロマイト乳剤	0 1 1	2000 1000~1500 1500	前日 前日 前日	疫病 灰色かび病・輪紋病・斑点病 コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
8月	上旬		ケンジャフロアブル	0	1500	前日	灰色かび病・うどんこ病・葉かび病
	中旬		ベネビアOD ファンタジスタ顆粒水和剤 アニキ乳剤	1 1 1	2000 2000~3000 1000~2000	前日 前日 前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハモグリバエ類 葉かび病 ハモグリバエ・オオタバコガ・コナジラミ類
	下旬		ベルコート水和剤 ウララDF	0 1	6000 4000	前日 前日	葉かび病・灰色かび病 アブラムシ類・コナジラミ類
9月	上旬		ホライズンドライフロアブル	0	2500	前日	葉かび病・疫病
	中旬		フェニックス顆粒水和剤 ザンプロDMフロアブル サフオイル乳剤	1 1 0	2000~4000 1500 300	前日 前日 前日	オオタバコガ・ハスモンヨトウ 疫病 コナジラミ類・ハダニ類
	下旬		ピシロックフロアブル グレーシア乳剤	1 1	1000 2000	前日 前日	疫病 ハモグリバエ・ヨトウムシ・コナジラミ類
10月	上旬		☆カリグリーン	0	800	前日	葉かび病・灰色かび病
	中旬		マイトコーネフロアブル コロマイト乳剤	1 1	1000 1500	前日 前日	ハダニ類・トマトサビダニ コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
	下旬		パレード20フロアブル サフオイル乳剤	1 0	2000 300	前日 前日	灰色かび病・葉かび病・うどんこ病 コナジラミ類・ハダニ類
11月	上旬		ベトファイター顆粒水和剤	0	2000	前日	疫病
	中旬		アニキ乳剤 ゲッター水和剤	1 1	1000~2000 1500	前日 前日	ハモグリバエ類・コナジラミ類・ハスモンヨトウ 灰色かび病・菌核病・葉かび病
	下旬		モスピラン顆粒水溶剤 ロブラール水和剤	1 1	2000 1000~1500	前日 前日	アブラムシ類・コナジラミ類 灰色かび病・輪紋病・斑点病



病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。 ※注意：化学成分使用回数が35回を超えないよう十分注意すること。

コナジラミ類: アルバリン顆粒水溶剤(2000~3000倍・前日・2回)、チェス顆粒水和剤(5000倍・前日・3回)、ウララDF(2000倍・前日・3回)、ベネビアOD(2000倍・前日・3回)
アドマイヤー顆粒水和剤(5000~10000倍・前日・2回)、アニキ乳剤(1000~2000倍・前日・3回)、コルト顆粒水和剤(4000倍・前日・3回)

ハモグリバエ: プレオフロアブル(1000倍・前日・2回)、トリガード液剤(1000倍・前日・2回)、カスケード乳剤(2000~4000倍・前日・2回)
☆スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)、ダントツ水溶剤(2000倍・前日・3回)

ヨトウムシ類: フェニックス顆粒水和剤(2000~4000倍・前日・2回)、☆エスマルクDF(1000倍・前日・制限なし)、☆デルフィン顆粒水和剤(1000倍・前日・制限なし)

オオタバコガ: プレバソフロアブル(2000倍・前日・3回)、フェニックス顆粒水和剤(2000倍~4000倍・前日・2回)、アフーム乳剤(2000倍・前日・5回)
☆スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)

アブラムシ類: ☆プリファード水和剤(1000倍・前日・制限なし)、☆粘着くん液剤(100倍・前日・制限なし)、トランスフォームF(2000倍・前日・2回)

アザミウマ類: マッチ乳剤(2000~3000倍・前日・2回(ミカンキイロ))、コテツフロアブル(2000倍・前日・3回)、アーデント水和剤(1000倍・前日・2回)
☆スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)
ベネビアOD(2000倍・前日・3回) ⊕ ストロビルリン系薬剤を含む農薬を散布した場合には、散布後2週間以上間隔を開けて本剤を使用して下さい。

ハダニ類: マイトコーネフロアブル(1000倍・前日・1回) ☆サフオイル乳剤(300倍・前日・制限なし)

葉かび病: 《トリフミン水和剤(3000倍・前日・5回)、トリフミンジェット(400㎡当たり50g・前日・5回)【パンチョと合わせて5回】》、ベルコート水和剤(6000倍・前日・2回)
《ホライズンドライフロアブル(2500倍・前日・3回)【ベトファイター顆粒水溶剤と合わせて3回】》、カンタスドライフロアブル(1000~1500倍・前日・3回)
《アミスターオプティフロアブル(1000倍・7日・2回、ダコニール1000(1000倍・前日・2回)【プロポーズ顆粒水和剤と合わせて2回】》
ファンタジスタ顆粒水和剤(2000~3000倍・前日・3回)、サンヨール(500倍・前日・4回)、☆カリグリーン(800倍・前日・制限なし)

うどんこ病: パンチョTF顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)、☆カリグリーン(800倍・前日・制限なし)、☆ハーモメイト水溶剤(1000倍・前日・制限なし)

灰色かび病: ☆ポトキラー水和剤(ダクト内投入10~15g/10a/日・発病前~発病初期・制限なし)、トップジンM水和剤(1500~2000倍・前日・5日)
ロブラールくん煙剤(300~400㎡当たり・100g・前日・3回以内)、フルピカフロアブル(2000倍・前日・4回)、ベンレート水和剤(2000倍・前日・3回)
ファンタジスタ顆粒水和剤(2000~3000倍・前日・3回)、パレード20フロアブル(2000倍・前日・3回)、セイビアフロアブル(1000倍・前日・3回)

軟腐病: ☆コサイドDF(1000倍・制限なし・制限なし)

疫病: ☆Zボルドー(500倍・制限なし・制限なし)、ペンコゼブフロアブル(1000倍・前日・2回)、ライメイフロアブル(2000倍・前日・4回)、ランマンフロアブル(1000~2000倍・前日・4回)
ピシロックフロアブル(1000倍・前日・3回)、《ザンプロDMフロアブル(1500倍・前日・3回)、フェスティバルC水和剤(600~800倍・前日・3回)【2薬剤合計で3回まで】》
ベトファイター顆粒水和剤(2000倍・前日・3回)、プロポーズ顆粒水和剤(1500倍・前日・2回)
【2薬剤合計で3回まで】

**※黄色粘着板(ホリバー等) 《10a当り200枚》を必ず使用。 ※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。
※ネコブセンチュウ対策に、ガードホープ液剤を使用して下さい。《4000倍/10a・500ml・前日1回》**